

梅池～白馬乗鞍岳往復(2436.7m)

平成22年4月18日(日)

メンバー：IO、KO(記)

天候：曇り

コースタイム：ロープウェイ終点 9:05～天狗原 10:10～白馬乗鞍岳山頂(11:10-11:40)～梅の森
ゲレンデ(13:20-14:20)～駐車場 15:15

概要：今週末は梅池から白馬乗鞍岳に登り蓮華温泉に降りる予定であったが、土曜日の朝方まで雪が残り天気も怪しい様子であった。そこで日曜日に日帰りで白馬乗鞍岳まで上がりピストンすることにした。

近年、ロープウェイが3月下旬から梅池自然園まで運行されているので、長い林道歩きを免れ、滑り主体のツアーができる。梅池エリアは、以前からヘリスキーが行われており人気が高かったが、近年のテレマークや山ボードなどによるスキーの多様化によって、このエリアの人気は益々高まっている。山スキーヤーや山ボーダーの姿が目立った。

券売所で登山届けを提出、早々にゴンドラに乗車し、まず梅の森を目指した。ゴンドラを下りてから続いて乗るロープウェイは20分間隔の運行、始発から2本目に乗れたがほぼ満員の状態。近年、早くからロープウェイを運行している理由がよく分かる。終点駅では、指導員から入山のマナーや自然保護についてのレクチャーを受けなければならないシステムになっていた。これだけ入山者が増えれば当然必要な対応であり、入山者には山マナーを守って安全登山を願いたい。

いつも通り相棒はスノーシュー、私はシールで出発。白馬乗鞍岳山頂まで約2時間の登りであった。天気は快晴であるが、乗鞍岳に近づくにつれて風がきつくなり、雪の表面はウインドクラストしていた。そのため、白馬乗鞍岳からの滑降は、いわゆるモナカ雪、スキー操作はハイグレードを要求された。快適に格好良くとはなかなか行かない。しかし、天狗原から下部は新雪の快適な斜面が待っていた。トレースのない斜面を選んで快適に滑り降りた。ロープウェイ終点の梅池自然園からは林道を辿らず、右の谷に沿って梅の森ゲレンデまで滑り降りた。



まずゴンドラに乗車



鐘の鳴る丘(地肌が見える)



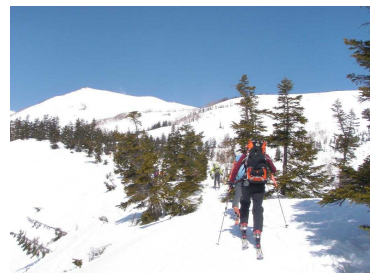
ロープウェイ(眼下は梅の森)



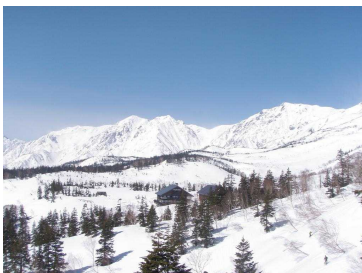
ロープウェイ(前方は白馬乗鞍)



出発準備



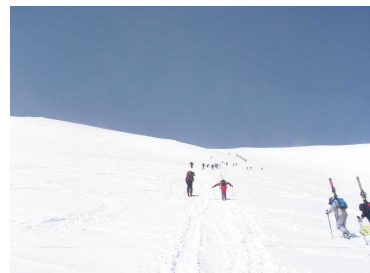
天狗原を目指す



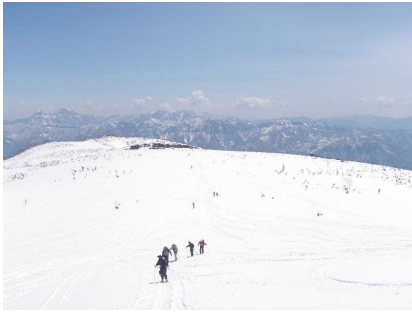
梅池自然園



天狗原の祠



白馬乗鞍岳への登り



天狗原を眼下に見る



白馬乗鞍岳から雪倉岳



白馬乗鞍岳山頂



白馬乗鞍岳山頂から小蓮華岳を見る



白馬乗鞍岳から滑り降りる



天狗原から滑り降りる



麓のゲレンデ横で山の幸・ふきのとう を摘む

春の山スキーツアーの楽しみは、山菜採り。

梅の森からハンの木コースを滑り降りている途中で、

ふきのとう を摘んでいる人に交じり入って摘んだ。